



プナの木をベッドにして木に寄りかかって休めます。じっとしていると、今までわからなかった自然のにおいを感じます

# エコ・エネ 森と電気のつながりがわかった!

## 体験プロジェクト

■主催/J-POWER ■協賛/財団法人キープ協会

新潟県と福島県の県にある、水力発電所としては日本最大の奥只見発電所とその周辺のブナ林をはじめとする豊かな自然を舞台に、小学生親子参加の1泊2日の体験学習ツアーが行われました。電気の専門家・J-POWERグループのスタッフと自然の専門家・キープ協会のレンジャーが案内をしました。



「葉っぱの仕組み」落ち葉は向風にも向き、虫食には水分もたっぷり含まれているので、虫むとみかみかしています。プナの葉で杖をつくりました

### 森の体験プログラム

森の力を体験するプログラムは、ブナ林から始まりました。はじめは1人3枚の葉っぱを集めて「葉っぱのじゃけんけん」です。あなが多い葉っぱ、ギザギザの数が多葉っぱ、光にかざすと美しい葉脈が見える葉っぱなどを、2人で出し合って勝負します。目の多い奥只見のブナの木は、葉の重さで根元が曲がっています。落ち葉を集めて袋に詰め、杖をつくり、木のカーブをベッド代わりに寝てみます。じっとしていると、風の音や小鳥の声、ひんやりした落ち葉の感触などが伝わってきて、五感が研ぎ澄まされていくのがわかります。



「葉っぱのじゃけんけん」道んだ葉っぱをよく観察すると、それぞれの特徴があることに気づきます



プナの葉にみたった雨や雪はやがてしみ出し、つくり時間をかけて奥只見湖に流れこみます

### 発電所体験プログラム

ダムのある発電所にはエレベーターがあります。地下は10℃で、真夏でも寒いほどです。模型で電気ができる仕組みを学んでから、発電機の回転軸などを見学しました。発電機からはゴーンという大きな音が響きます。さわってみると、動いている発電機と動いていない発電機では、伝わってくる振動が違います。

### 奥只見湖とダムの大きさを実感



奥只見湖は発電のための人造湖です。石の道と川を渡る大橋などが目立ちます。遊覧船で湖の大きさを体感しました

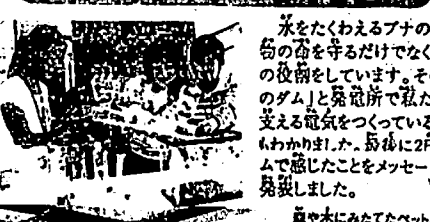
**J-POWER (電源開発株式会社)**  
水力・火力発電を中心に電気をつくり、日本中の電力会社に送電しています。風力発電などの新エネルギーの開発にも力を入れ、「エネルギー」と「環境」をキーワードにした地球規模でのエネルギー供給に取り組んでいます。

**財団法人キープ協会**  
戦後日本の民主的な復興に貢献した米国人、ポール・ラッシュ・ケンプ氏が山梨県の前里高橋に設立しました。「自然と共生する平和な未来」という理念のもとで、環境保全の大切さを幅広い層の人たちに理解してもらうため、体験活動を中心とした環境教育事業などを展開しています。 <http://www.KEEP.or.jp/>

**J-POWER**  
**エコエネ体験プロジェクト**  
奥只見発電所と周辺の豊かな自然林で行う楽しい体験を通して、環境とエネルギーのつながりを理解してもらうための環境学習支援の取り組みです。毎年、小学生親子と大学生を対象に実施されています。

J-POWERの奥只見光さん「電気が生まれる場所で学び、感じたことを、毎日の暮らしの中で思い出してください」

### まとめのプログラム

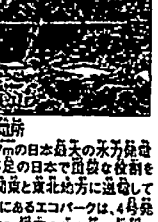


水をたくわえるブナの森は、鳥や動物の命を守るだけでなく、「緑のダム」の役割をしています。その水が「人工のダム」と発電所で私たちの暮らしを支える電気をつくっていることが実感できました。最後に2日間のプログラムで感じたことをメッセージカードに書き、発表しました。

鳥や木にみたてたペトボトルの輪軸で水筒(ダム)に水をためる=貯水=水の力で発電できるかを体験しました=鳥や木



奥只見湖からダムを見学



日本最大の水力発電所  
全長480m、高さ197mの日本最大の水力発電所は、設備、電力不足の日本で重要な役割を果たしました。今も関東と東北地方に通電しています。ダムの下流にあるエコパークは、4月発電機を増設したときに、周囲の生き物に恵みを及ぼすという目的でつくられた大きなビオトープです

### 多くのわたしのエコエネ宣言

- ☆井田彩さん(東京都文京区・4年)  
電気がどんなところで作られているかわかりました。これからは使わない電気は消すようにします。
- ☆寺田真希さん(兵庫県西宮市・5年)  
自然と電気のつながりがわかり、よかったです。水道の水を出しっぱなしにしたけれど、節約の心がけをしようと思いました。
- ☆石田倫之さん(神奈川県横浜市・5年)  
森にはよく行くけれど、害たしたの初めで、森のことがよくわかった。森と電気のつながりがわかったので、電気は大切にしようと思いました。
- ☆亀井健良さん(千葉県南房総市・8年)  
発電所の仕組みは大きすぎてびっくりした。自然を大切にしなければいけないということを友だちにも伝えたいです。